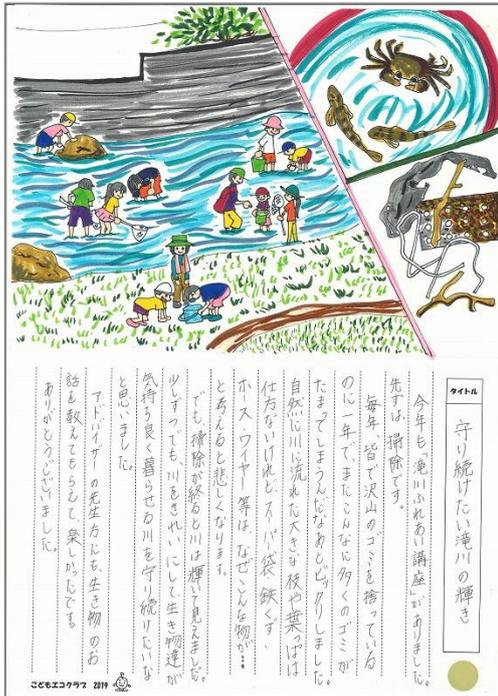


「守り続けたい滝川の輝き」

滝川ふれあいキッズ 遠藤 陽菜さん  
(静岡県富士市 学校・全校のクラブ)



みんなに一番伝えたいこと

私たちの住んでいる地域にある、とてもキレイな富士山の湧き水が流れる滝川を大切にしたい。

全国の仲間へのメッセージ

私は、全国でどのようなことが行われているのか？よく知りませんでした。今回のきっかけで様々な取り組みをしている子どもたちがいることを知り、嬉しく感じました。一人ひとりの力は微力かもしれないけれど、その微力がたくさん集まれば大きな力になることを信じて、これからもこの気持ちを大切にできたらと思います。

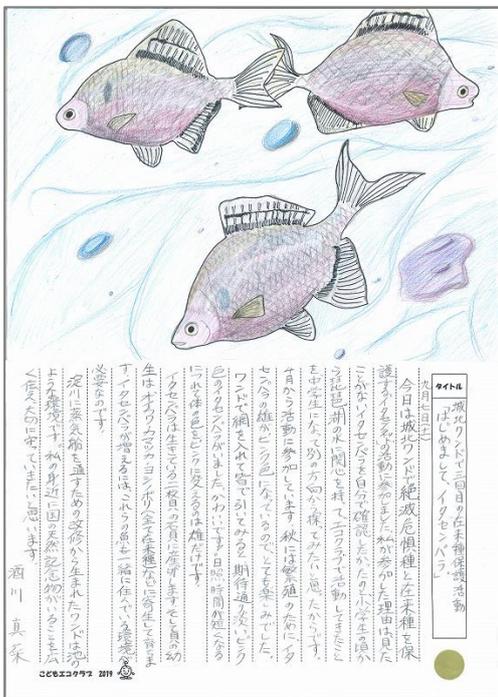


川の水がほんとに流れているように描かれていて、動きのある絵になりました。光り輝く川でたくさんの生き物が見つかったのでしょうか、どの子どもも生き生きと楽しそうです。一方で、拾っても拾ってもごみがなくなるのは本当に残念です。捨てられるごみを減らすために、一人のできることを、みんなで協力してできることを考えてみましょう。友だちと一緒に考える

るといいアイデアが出るかもしれませんよ。(公益財団法人日本環境協会 教育事業部 部長 大西 亮真より)

「城北ワンドで三回目の在来種保護活動「はじめまして、イタセンパラ。」

せいわエコクラブ 酒川 真菜さん (大阪府大阪市 地域の友だちのクラブ)



みんなに一番伝えたいこと

小学校のとき、「水はどこから」のテーマで活動していたので、それをさらに発展的なものにするために、城北ワンドで絶滅危惧種と在来種を保護する活動に3回参加した。それぞれ、学んだことはたくさんあったけれど、3回目に初めてイタセンパラに会えた時の達成感を伝えたい。最後までやりきることができたので、それが一番うれしかった。

全国の仲間へのメッセージ

青森県の HEP21 エコクラブとは、時々交流をしていて、今回も壁新聞部門で受賞されているので、すごいと思いました。

活動している場所も全然ちがうし、全国大会とかでしか会えないので、しっかり交流もして、話を聞いたりできたらいいなと思います。



まるで生きて泳いでいるようなイタセンパラですね！繁殖期の雄の色合いも見事に表現されていて、やっと会えた喜びが伝わってきます。イタセンパラを守るには、ワンドの生態系全体を保護することが必要だ

というのは大切な発見です。「イタセンネット」さんが活動の成果をどう評価し、それを来年度の計画にどのように活かしているのかも機会を見つけて尋ねてみましょう。よい勉強になると思います。(公益財団法人日本環境協会 教育事業部 部長 大西 亮真より)